

## 第1回

# 困ったことを人に相談できるために

## ～ “セルフ・アドボカシー” の力を育む ～

【定員 250 名、先着順】

2022 年 2 月 19 日 (土) 13 時 30 分～15 時 30 分 (13 時 00 分～Zoom 入室可)

講 師：鳥居 深雪 (神戸大学大学院 人間発達環境学研究科)

司 会：狩野 晴子 (相模女子大学/子育て支援センター)

セルフ・アドボカシーとは「自分の権利を自分で守る」ことで、そのための主張性も必要になります。発達障害のある人たちが困りごとを人まかせにせず、自分で相談してサポートを受けられるようになるために、家庭や学校がすべきこと、してはいけないことについてお話しいたします。

申込方法：相模女子大学子育て支援センターホームページ上の専用フォーム

<https://forms.gle/2kzRczBYgvN3zVEN7> (スマートフォンは二次元バーコード利用可)

申込期間：2022 年 1 月 15 日 (土)～2 月 14 日 (月) ※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

問合せ先：上記の専用フォーム または

相模女子大学子育て支援センターメール [kosodateshien@mail2.sagami-wu.ac.jp](mailto:kosodateshien@mail2.sagami-wu.ac.jp)

相模女子大学連携教育推進課 電話 042-813-5055

今年も、Zoom で  
開催します

インターネット接続や Zoom の操作等に関するお問い合わせには対応できませんので、各自で使用方法等をご確認ください。



相模原市発達障害支援センター・相模女子大学子育て支援センター合同企画

共催：相模原市教育委員会

# さがみはら発達障害連続 WEB セミナー2021

心豊かな生活が学校卒業後も続くために、今できること

参加費無料

4 月 2 日は「世界自閉症啓発デー」です。相模原市発達障害支援センターでは毎年、この日に向けて講演会を開催し、発達障害への理解促進を図っています

第2回 相模原市発達障害啓発講演会 【定員 250 名、先着順】

## 成人期に充実した毎日を過ごすために ～ “ライフスキル” を育み、生涯学び続ける ～

2022 年 3 月 12 日 (土) 13 時 30 分～15 時 30 分 (13 時 00 分～Zoom 入室可)

講 師：梅永 雄二 (早稲田大学教育・総合科学学術院)

司 会：日戸 由刈 (相模女子大学/子育て支援センター)

成人期に充実した毎日を過ごすためには、日常生活習慣を身につけることが重要です。また、学校卒業後は家と職場を往復するだけの生活になりやすく、活動範囲が狭まりやすいです。仕事以外でも興味関心や人間関係を広げ、充実した毎日を過ごすために必要な支援や、学齢期から準備できることについてお話しいたします。

申込み先：相模原市ホームページ電子申請システムよりお申し込みください。

[https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/141500-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=27315](https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/141500-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=27315)

(スマートフォンは二次元バーコード利用可)

申込期間：2022 年 1 月 15 日 (土)～2 月 28 日 (月) ※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

問合せ先：相模原市発達障害支援センター

電話 042-756-8411 (直通) 月～金(祝日除く) 8 時 30 分～17 時

今年も、Zoom で  
開催します

インターネット接続や Zoom の操作等に関するお問い合わせには対応できませんので、各自で使用方法等をご確認ください。

